

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年06月17日

計画の名称	江津市における下水道事業の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	江津市												
計画の目標	処理場における電源喪失対策を実施することにより、安心な生活環境の創出と安定した水環境の保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	125	A	125	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R02当初)	中間目標値	最終目標値 (R03末)
1	下水道終末処理場のうち、電力消失時に必要最小限の処理機能が維持できる割合を0% 100%に上昇させる。 非常用電源確保のため、自家発電設備を設置する 設置数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	江津市	直接	江津市	終末処理場	新設	施設整備事業(江津西浄化センター)	自家発電設備 N=1式	江津市						125	-	
											小計						125		
											合計						125		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

江津市において評価を行い確定。

事後評価の実施時期

事業完了後。令和4年6月。

公表の方法

江津市ホームページで公表。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

下水道終末処理場のうち、電力消失時に必要最小限の処理機能が維持できる割合を0%から100%に増加させ、安心な生活環境の創出と安定した水環境の保全を図った。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

適正な維持管理を行い施設の長寿命化に努めたい。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%